



はばたけ! 有年っ子

赤穂市立有年小学校

赤穂市西有年2853番地

TEL 0791-49-2081

発行者 西村 博子

いざというときのために・・・
～1. 17を「忘れない」「語り継ぐ」から「備える」へ～

1月17日に「防災参観日」を実施しました。阪神淡路大震災から29年目を迎えたこの日、赤穂防災士の会の金井貴子会長を講師に迎え、防災の大切さや避難時の食事の確保について演習を交えて教えていただきました。

今年度の演習は「ポリ袋クッキング」。半合のお米をポリ袋に入れて熱湯で炊きます。できあがるまでの間に、簡単なおかず作りの方法やチラシで食器を作る方法を教えていただいたり、非常食の紹介をしていただいたりしました。

子ども達は、ポリ袋で炊いたごはんのおいしさや、今は「おいしい非常食」がたくさんあることを知って驚いていました。

自然災害は、いつ、どこで、どんな形で起きるかわかりません。普段からいざというときのために備えておくことの大切さを確認できた防災学習でした。



↑講師の金井貴子さん



←おいしく炊けるかな



↑4年生作成ハザードマップ



↑チラシで食器作り



↑炊きたてはおいしかったです!

1月17日は防災給食でした



この日の給食は、非常食の「救給カレー」でした。

いつもと違って、長期保存できるようにパックに入ったカレーを食べました。

災害時は、普段通りの食事ができるとは限りません。

災害時の困難さと「食べること」の大切さを実感した子ども達です。



6年生の給食風景

6年生有年中学校授業体験

1月18日(木)、6年生が有年中学校で授業体験を行いました。

中学校の木村先生に社会科の授業をしていただき、歴史上の人物の偉大さについて、

原小学校の6年生とグループを作って調べ、発表しました。

体験の最後に中学校の勝谷校長先生から「中学校に入るまでに、自分で学ぶ力をつけること。やるべきことをしっかりと行い、努力を惜しまない力をつけてほしい。そして、友だちのすごさを素直に喜べる気持ちを大事にしてほしい。」とメッセージをいただきました。中学校進学に向けて、気持ちが引き締まった一日でした。



↑木村先生による授業

↓タブレットで検索中



↑矢野教頭先生に校舎内を案内していただきました。

うれしいニュース!!

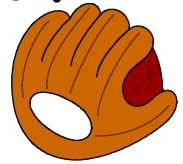
大谷翔平選手からグローブが届きました!

メジャーリーガーの大谷翔平選手が全国の小学校にグローブを寄贈することは、みなさんもニュース等でご存知だと思います。

「いつ赤穂市にも届くのかな?」と心待ちにしていた児童も多いはず…。

この度、ついに!赤穂市にも届けられ、有年小学校にも大谷選手のグローブが届きました。あわせて赤穂市野球少年団からもボールの寄贈がありました。

児童には、このグローブ・ボールをどんどん活用して大谷選手のように、夢や目標に向かって努力する気持ちをもってほしいと思っています。



このグローブとボールについては、1月25日(木)のマラソン大会の際に、児童、保護者の皆様、地域の皆様にお披露目したいと考えています。

ぜひマラソン大会の応援に足をお運びいただき、グローブ・ボールをご覧ください。(※記念撮影もOKです。25日以降もみなさんのお越しをお待ちしております。)

地域の皆様からうれしいメッセージが届いています

3学期に入り、地域の皆様から温かいお言葉をたくさんいただいています。紹介させていただきます。

- 「寒さに負けず、みんな元気に登校できてよかったですね。」
- 「東有年八幡神社の絵馬のおかげで、参拝する人が増えていてうれしいです。すてきな絵馬をありがとう。」
- 「150周年のいいパネルができましたね。昔が懐かしいです。」
- 「絵馬奉納やパネル作成など、子ども達がかんがっていることが伝わってきて、地域も元気になります。」
- 「子ども達から年賀状が届きました。うれしかったです。」



これからも有年子達の元気とやる気、明るさを地域の皆様にお届けします!